



# 柏友新聞 2015 春



## 災害用備蓄品



2011年3月11日に起こりました、東日本大震災から早4年が経ちます。

近頃、東南海地震の発生もテレビ等で取り上げられています。そこで、

～今回のテーマは～

『災害に遭ったらどうすればいいのか?』です。



### 『もしも透析中に災害に遭ったら・・・』

1. 布団を頭からかぶり落下物から身を守る様にし、揺れが収まるまで待ちましょう。血液回路が手元にある患者さんは回路をしっかり持ちベッド柵につかまりましょう。
2. スタッフの指示があるまでベッド上で静かに待ちましょう。
3. 避難が必要な場合はスタッフが順番に緊急離脱を行います。離脱が終了した患者様から避難して頂きます。移動に介助が必要な患者様はベッド上で待ちましょう。避難場所にはスタッフが誘導致します。



### 『もしも自宅や外出先で災害に遭ったら・・・』

#### 1. 安全性の確保

- ★被災してから透析を受けられるまでの間は、水分・塩分・カリウム等の摂取量の管理を平常時以上に気を付けましょう。
- ★避難所に避難した場合は、役所関係者・民生委員・避難場所の代表者に透析患者であることと次回の透析予定を伝えましょう。禁忌薬・ドライウェイトは覚えておくようにしておきましょう。

#### 2. 当院への連絡

- ★災害伝言ダイヤル「171」にかけて当院の被災状況を確認しましょう。
- ★必ず自力で当院まで来院して下さい。当院から透析を受けられる病院やクリニックをご紹介します。混乱の中、個人で透析施設を探して依頼しても受け入れてもらえません。受け入れ先によっては遠方になるかもしれない為、いろいろな状況を想定してご家族と話し合っておきましょう。



## 覚えておこう災害伝言ダイヤル

★柏友クリニックで透析が出来るか確認方法!

伝言再生



171 + 2 + 0721-28-0015

★柏友千代田クリニックで透析が出来るか確認方法!

伝言再生



171 + 2 + 0721-55-0515

★被災したAさんが無事である事を伝えたい。

伝言録音



171 + 1 + Aさんの自宅電話番号

